2024年度 太平洋いわし類長期漁海況予報

令和7年3月25日付けで、「2024年度第太平洋いわし類長期漁海況予報（2025年4月～7月）」が発表されました。本予報は、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関がデータを持ち寄り、国立研究開発法人 水産研究・教育機構が取りまとめ、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、マイワシ、カタクチイワシの漁況予測を行ったものです。宮城県海域に関係する予報が出されたのは、マイワシ及びカタクチイワシで、予報内容は以下のとおりです。

〈今後の見通し（2025年4月～7月）〉

●海況（対象海域：房総～常磐南部海域）

見通し：房総～常磐南部海域は「平年並」～「高め」で推移する。

●マイワシ（対象海域：房総～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）

(1)来遊量：まき網は房総～三陸海域では前年並、道東海域では前年を下回る。定置網は前年並～上回る。

(2)漁期・漁場：1 そうまきの漁場は、房総～三陸海域では4月～5月に犬吠埼沖～三陸南部海域、6月に犬吠埼沖～三陸北部海域、7月に三陸南部海域～三陸北部海域で形成され、道東海域では6月以降に形成される。2 そうまきの漁場は期を通じて房総海域に形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において、期を通じて入網がみられる。

(3)魚体：13 cm未満（0歳魚）、11 cm～16 cm 前後（1歳魚）、15 cm～18 cm 前後（2歳魚）、15 cm～19 cm 前後（3歳魚）、16 cm～20 cm 前後（4歳以上）。まき網では3歳以上主体。7月には房総海域において0歳魚も漁獲される。定置網では1歳魚～4歳魚主体。

●カタクチイワシ（対象海域：房総～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）

(1)来遊量：房総海域では前年を上回る。常磐海域では予測が困難。三陸南部海域～仙台湾では前年を下回る。三陸北部海域ではまとまった漁獲がない。道東海域では主たる漁獲対象にはならない。

(2)漁期・漁場：房総海域では2 そうまきにより期を通じて漁獲される。三陸南部海域～仙台湾では定置網により6月以降に漁獲される。

(3)魚体：9 cm～12 cm 前後の1歳魚主体に、12 cm 前後の2歳以上も漁獲される。

※ 詳細については、国立研究開発法人 水産研究・教育機構ホームページ (https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/pr2024/fri_20250325_iwashi-pac.html) に掲載されております。